

【ピルビン酸、リン酸ジキナーゼ】キナーゼ

Cat. No. EXWM-3153

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 植物のZea mays（トウモロコシ）およびArabidopsis thalianaからの酵素は二機能性であり、EC 2.7.9.1（ピルビン酸、リン酸ジキナーゼ）のリン酸化と脱リン酸化の両方を触媒します。cf. EC 2.7.4.27、[ピルビン酸、リン酸ジキナーゼ]-リン酸リン酸転移酵素。この酵素はEC 2.7.9.1の反応中間体の形に特異的であり、触媒ヒスチジンの隣に位置するスレオニンをリン酸化します。リン酸化は、ヒスチジンがすでにリン酸化されている場合にのみ行われます。

別名 PPK調節タンパク質（あいまい）；ピルビン酸；リン酸ジキナーゼ調節タンパク質（あいまい）；二機能ジキナーゼ調節タンパク質（あいまい）

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.32

反応 $\text{ADP} + [\text{ピルビン酸、リン酸ジキナーゼ}] = \text{AMP} + [\text{ピルビン酸、リン酸ジキナーゼ}] \text{リン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。